

## 目標達成計画

作成日: 平成 30 年 10 月 7 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議には入居者、家族、地域包括支援センター職員が出席しているが、町内会は住宅が少なく役員が多忙の為出席が難しい。	連合自治会会長、医師、薬剤師等の専門的な知見や地域情報を有する出席者を加え、幅広い意見の聴取や情報収集を図る。	連合の自治会会長と連絡を取り、今後の運営推進会議に出席して頂ける事となる。	1ヶ月
2	35	避難経路の確認や防災についての話し合いは定期的に行っているが、実際の避難訓練や消防署との連携はできていない。避難場所も遠い。	○火災、水害、地震、津波などに対処する方法を職員間で話し合う。 ○水や食料、衛生用品、トイレ、個人の薬などの情報をまとめておく。 ○消防訓練も関係機関と連携して実施する。	○月に1回は火災、水害、地震、津波などに対処する方法を職員間で話し合う。 ○水、食料、衛生用品、トイレ、個人の薬等の情報をまとめる。 ○消防訓練の実施。	2ヶ月
3	49	晴天時にはなるべく毎日散歩が行えるように意図して識取り組んでいるが、家族には事業所の取り組みが理解されていない。	○毎日、散歩や外出の機会を増やす。 ○家族の来訪時に散歩時の様子や地域イベントに参加した様子を伝える。 ○月に一度、お便り等で伝える。	○散歩や外出時の様子を写真等に残し、居室に飾り訪問時に見て頂く。 ○月に一度、お便りを出す。	2ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。